

テーマ展示 ～みんなのおすすめ本～

期間 10月14日(土)～11月5日(日)
場所 いびがわ図書館1階 児童コーナー前

夏休みスタンプラリー達成者のみなさんのおすすめ本を感想と一緒に展示します。
 今年もたくさん子どもたちがスタンプラリーに挑戦してくれました。
 長い休みにじっくり読まれたうちのおすすめの一冊です。ぜひご覧ください。



リサイクル本の募集 ーご自宅にみなさんに読んでほしい本はありませんか?ー

12月2日(土)の図書館フェスティバルで本のリサイクル市を開催します。
 お持ちの本で「この本読んでほしい!」というおすすめの本がありましたら、リサイクル市
 に置いてください。
 お一人様50冊までとし、無料での提供をお願いします。
 詳しくは、いびがわ図書館カウンターまでお尋ねください。



今月のおすすめ

一般書

●かたばみ

木内昇 著

女性の生き方もままならない戦後の混乱と高度成長期の中、岐阜から上京し、小金井で教師をしていた梯子は、よんどころない事情で家族を持つことに…。血の繋がらない親子を描く。

●天気のことわざは本当に当たるのか 考えてみた

猪熊隆之 著

雲を眺めたり、風を感じたり、五感で天気を予想する「観天望気」は、天気のことわざとして全国各地に残されている。山岳気象予報士のパイオニアの著者が「ツバメが低く飛ぶと雨」「夕焼けは晴れ」など天気のことわざを紹介しながら、その経緯や信憑性を検証する。

絵本・児童書

●ねこぜ山どうぶつ園

角野栄子 作 よしむらめぐ 絵

カバのオシリちゃん、カメのメカじいさん、ヒツジのヒールくんと個性派揃いのねこぜ山どうぶつ園。ある日、リリー園長がバクのウツラさんに夢の相談をすると、影のむくむくさんが現れて…。ちょっと不思議で楽しい動物園の物語。



●おうちをみせて

ももろ 作 今泉忠明 監修

アリ、カヤネズミ、ビーバー。みんなどんなおうちにすんでいるの? ツバメに連れられた女の子は、いろいろな生き物のおうちを訪れる。そこには生き物の住みかから暮らしの驚きの知恵や工夫がいっぱい。

10月の行事

カプラ検定にちょうせん!

▶日時 毎週土曜日 13:30～16:00

おはなし会

【いびがわ図書館】

▶日時 10月7日(土)、21日(土)
 28日(土)
 10:30～



揖斐川町立図書館(いびがわ・谷汲・坂内図書館)

代表連絡先: いびがわ図書館(揖斐川町上南方27-9)
 電話: 22-0219 ファックス: 22-0999
 E-mail: tosho@town.ibigawa.lg.jp

休館日: 毎週月曜日、
 図書整理日(10月27日)

いびがわ、谷汲、坂内図書館で所蔵している本は
 3館のどこからでも借りることができます。